

テーマ
アカデミックライティングスキルに関する自分だけの手引きを作ろう
目標
<p>学習者レベル（学部留学生 N2～N1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学のレポートや論文のための、アカデミックライティングスキルを身につける</li> <li>今後、レポート作成の際に参照できるアカデミックライティングスキルに関する手引きを作成する（Office365 の Class Notebook を利用して）</li> <li>自分のレポートを、ループリックを参照しながら改善できる</li> <li>他の学生のレポートに関して、ループリックを参照しながらアドバイスができる</li> <li>アカデミックライティングスキルの習得過程を客観的に見ることで、新しいスキルを身につける方法を意識的に考えられる</li> </ul>
コミュニケーション能力指標
<p>人とのつきあい 4-e  地域社会と世界 4-a, b, c, d e  ことば 4-j</p>
学習シナリオ
<p>&lt;場面状況&gt;  学部留学生 1 年生のためのアカデミックライティングクラス</p> <p>&lt;活動の流れ&gt;</p> <p>『大学・大学院 留学生の日本語④論文作成編』に沿って、レポートや論文を書く際に必要とされるライティングスキルを学ぶ。</p> <p>段落の構成、効果的な表現、同意と反論の示し方、引用の仕方などを知る。</p> <p>レポート課題のテーマを決定する。</p> <p>ライティングスキルを学びつつ、テーマに関する参考文献等を読み、各自レポートを書き進めていく。</p> <p>&lt;レポート完成へのステップ&gt;</p> <p>序論の構成について学ぶ→自分のレポートの序論部分を書く</p> <p>レポート完成後、ループリックを参照して自己評価・他己評価→書き直し</p> <p>上記のステップでの書き直し前と後のレポートを残し、何を学んだのか、レポートのどこが改善されたのかを客観的に見る時間を取り、改善メモを残す。</p> <p>最終的に授業ログと改善メモをまとめることで、今後レポート課題の際に参照できるような自分なりの手引きを完成させる。</p>
総括的評価
<p>レポートライティングの手引き</p> <p>レポート</p>